

～News Letter～

# かもみーる通信

47号 2014年5月

## トピックス

- \* 男性職員の育児取得に関する意識調査
- \* なでしこ教養セミナー
- \* カモミール月曆
- \* 男女共同参画週間
- \* ベビーシッター割引券
- \* 保育園たより

## 紹介

### 「男性職員の育児休業取得に関する意識調査結果」 (一般職国家公務員)

新聞記事でご存知の方もいらっしゃると思いますが、平成26年4月25日付けで人事院から標記の結果が発表されました。育児休業を取得しなかった3歳未満の子を持つ一般職国家公務員の男性職員（常勤）5,000名を対象とした意識調査です。（調査期間：平成25年10月～11月、有効回答は3,959人）

この調査結果からは、男性職員の育児休業取得に関する意識の実情が浮き彫りにされており、今後、岐阜大学における男性教職員の意識改革や、男女を問わず教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けての取り組みに示唆を与えるものとして、ここに紹介いたします。

（以下、人事院報道資料に拠る。）

#### 1. 「育児」及び「育児休業」についての男性職員の意識

○「育児」について、「配偶者が主として行いつつ、自らも仕事に差し支えない範囲で手伝う程度がよい」とする職員が全体の約3割存在

実際に小さい子を養育している男性職員の育児に関する意識は、低い傾向がみられるところ

○「育児休業」について、「取得する必要がないと思った」職員が全体の約7割

そのうちの約8割が「自分以外に育児をする者（配偶者）がいる」と回答

#### 2. 育児休業を取得できなかった主な理由

育児休業を取得したかったが取得できなかったと回答した職員の  
その主な理由は、

- ①「業務が繁忙である」
- ②「収入が少なくなり家計が苦しくなる」
- ③「代替要員がない」でそれぞれ約6割が回答



#### 3. 職場の環境

○子の養育等に関して、「職場の上司等から育児休業等の取得の働きかけはなかった」とする職員が全体の約6割

○仕事と育児・介護の両立に関して職場の理解が「ある」又は「ある程度ある」とする職員は全体の約5～6割。

他方、「あまりない」又は「全くない」とする職員は全体の約2割。理解があるかどうか「分からない」とする職員は全体の約2～4割存在

このように、仕事と育児・介護の両立支援について、職場における理解が得られるかどうかについても、不安や諦めを抱いている男性職員が多数存在することが推察されます。本学においても、両立支援に関わる男性教職員の意識を高めるとともに、制度を利用しやすくする取り組みが求められています。

皆さんの一層のご理解、ご協力をお願いする次第です。

# ネットワーク大学コンソーシアム岐阜(GUC) 女性の活躍 なでしこ教養セミナー 2014 ——岐阜大学女性教員リレー講義——

5月17日(土) 14:00~15:30 にハートフルスクエアGにて  
「なでしこ教養セミナー」を開催しました。

第2回となる今回は、医学系研究科の清島真理子教授による講義を行いました。

## 「肌のうるおいを保つために 一皮ふバリア機能と皮膚病を知ろう」

医学系研究科 皮膚科学 清島真理子教授

太古、オゾン層が形成され、有害な紫外線が遮られたことによって、水中に生まれた地球上の生物は地上で生活できるようになりました。皮膚はその最前線で働く重要なバリアです。外界の乾燥、病原体、紫外線などから内臓を守り、かつ体内環境を保っています。皮膚は表層から、表皮、真皮、皮下組織の3層からなります。表皮は巧妙なメカニズムで角化し、皮膚のうるおいを保つ役割を果たしています。表皮にある色素細胞はメラニン色素を産生し、紫外線による障害を避けるように働いています。真皮の膠原線維や弾力線維は皮膚の強度や伸展性を保って、外的な圧力や物理的圧迫などから内臓や骨などを防護しています。

しかし、アトピー性皮膚炎や乾癬(かんせん)などいろいろの疾患でバリア機能が低下します。また、繰り返し、長期間紫外線に曝露されることにより、メラニン色素の産生が増え、表皮の天然保湿因子が減少し、膠原線維や弾力線維が断裂して、しみ、乾燥、しわ、たるみなど皮膚の老化をおこします。さらに紫外線によって皮膚がんが発生することもあります。そこで、今回はこのようなバリア機能についてお話し、その対策として保湿とサンスクリーンの方法についても言及しました。

第3回「なでしこ教養セミナー」は、6月14日(土) 16:00~17:30に岐阜大学サテライト  
キャンパスにて開催します。受講条件はありません。皆さん、どうぞ奮ってご参加ください。

★詳細は、下記スケジュールをご覧ください。



開講日	時間	会場	内容	講師
2014.4.26(土)	14:00-15:30	岐阜大学 フライドキャンパス	近代日本における女性解放の先駆者 ——岸田俊子の愛と革命—— (日本近代文学)	林 正子 (副学長・男女共同参画推進室長)
2014.5.17(土)	14:00-15:30	ハートフルスクエアG	肌のうるおいを保つために 一皮ふバリア機能と皮膚病を知ろう (皮膚科学)	清島真理子 (医学部医学系研究科教授)
2014.6.14(土)	16:00-17:30	岐阜大学 フライドキャンパス	若い男女(大学生)のための身体の基礎知識 (内科学(内分泌・代謝学)、健康科学、保健管理)	山本真由美 (保健管理センター長)
2014.8.2(土)	14:00-15:30	岐阜大学 フライドキャンパス	介護を必要としないための高齢者の健康づくり (スポーツ医学(体力測定評価))	辛 紹照 (医学部医学系研究科助教)
2014.8.9(土)	10:30-12:00	岐阜大学 フライドキャンパス	アーミッシュのライフスタイルから現代社会を考える (生活経済学、ライフスタイル論)	大藪千穂 (教育学部教授)
2014.8.30(土)	14:00-15:30	岐阜大学 フライドキャンパス	遺伝子組換え作物を考える (植物遺伝育種学)	山根京子 (応用生物科学部助教)
2014.10.18(土)	10:30-12:00	じゅうろくプラザ	ことばとコミュニケーションの心理 ——滑らかに話せない—— (聴覚言語障害学)	村瀬 忍 (教育学部教授)
2014.10.25(土)	14:00-15:30	岐阜大学 フライドキャンパス	衛星データがとらえるアジア・日本・岐阜 (環境科学)	魏 永芬 (流域圏科学研究センター准教授)
2014.11.29(土)	14:00-15:30	岐阜大学 フライドキャンパス	生活の近代化と生活改善運動 ——和洋折衷服を考案した尾崎芳太郎の挑戦—— (生活文化史、家庭教育)	夫馬佳代子 (教育学部教授)
2014.12.27(土)	14:00-15:30	岐阜大学 フライドキャンパス	コミュニケーションスタイルの異文化間比較 (言語学)	橋本永貴子 (地域科学部教授)

## ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の共同プログラム「女性の活躍 なでしこ教養セミナー」とは?

岐阜大学の女性教員10名による、それぞれの専門分野を活かしたりレー講義(全10回)で、コンソーシアム加盟大学の学生、とくに女子学生に対しては、女性研究者としてのロールモデルを提示するとともに、教職員と一般市民の方々には、幅広い知識を涵養する教養講座としての機会を提供することを趣旨としています。

## カモミール月曆（室長からのメッセージ）

今月は、「女性の活躍」を目標とし実践している2つの女性団体で、講演と司会を担当する機会をいただきました。

5月15日（木）には、「国際ソロプチミスト岐阜」の例会（岐阜グランドホテル）で、「近代日本における女性解放の先駆者——岸田俊子の愛と革命——」について講演。「ネットワーク大学コンソーシアム岐阜」共同プログラム「女性の活躍なでしこ教養セミナー 2014」の内容をベースにして、会員の方々にとって「国際ソロプチミスト岐阜」の理念を再認識する機会となることをめざした講演会に、28名の方が参加してくださいました。

「ソロプチミスト」とは、“Soror”（姉妹）と“Optima”（最良）という2つのラテン語から作られた言葉で、「女性にとって最良のもの」という意味です。「国際ソロプチミスト岐阜」（会長：杉沢和子氏）は、ソロプチミストの理念である「管理職・専門職で活躍している女性でつくる世界的組織で 人権と女性と女児の地位を高める活動」を展開しています。笠松女子刑務所ソロプチミスト文庫図書寄贈、女子高校生奨学金給付制度の運用、DV支援「歩みだした女性の会」支援などのプログラムを中心に、40年にわたって「地域の女性と女児のための活動」を行っています。日本伝統文化紹介の趣旨で、岐阜大学の留学生の皆さんも、鵜飼等にご招待いただいています。

当日お目にかかった会員の方々は、企業経営者、弁護士、教師、医師・・・さまざまな職業の、20代から80代の女性。会員の皆さんに共通しているのは、ボランティア活動をとおして「女性の地位向上」や「万人の人権の獲得」を実現しようとする、並々ならぬ熱意でした。

5月23日（金）には、「WING 岐阜県女性企業家研究会」の例会（都ホテル）で、シンポジウム「WINGメンバーよ、大志をいだけ！」のモデレーターを務めました。「岐阜県女性企業家研究会」（Women's International Network Gifu）（会長：松尾祥子氏）は、岐阜県知事の意向で、「新たな経済的環境に即応した企業活動への対応と会員相互の融和により、お互いの発展と社会貢献を意欲的に推進する」ことを目的として、1998年3月に設立された研究会です。

当日のパネリストは、（株）東海化成常務取締役＝景山多美氏、お菓子処平野屋店長＝中野典子氏、（株）清香苑代表取締役社長＝小栗真理子氏で、それぞれどのような「大志」を抱き、仕事に臨んでいらっしゃるかが熱く語られました。また、パネル・ディスカッション後には、「あなたが次世代や地域のために精一杯できることは何ですか？」というテーマで、「ワールドカフェ／グループ・ディスカッション」が行われ、26名の参加者による迫力ある意見交換からは、会員の皆さんが地域社会におけるロールモデルとして大活躍なさっていらっしゃる様子が彷彿としました。

いずれの会合からも、本学における男女共同参画推進の活動に、大いなる刺激とエールをいただくことができました。今後の取り組みに活かしてゆきたいと願っています。

### 男女共同参画週間（6月23日～29日）

平成26年度 男女共同参画週間キャッチフレーズ  
「家事場のパパチカラ」

毎年6月23日から6月29日は内閣府をはじめとした男女共同参画本部が定める「男女共同参画週間」です。

今年度のキャッチフレーズは「家事場のパパチカラ」です。とくに家族の緊急時には、得意・不得意にかかわらず、男性にも家事をはじめとした家庭内を円滑に運営するための取り組みに強く関わることが求められます。いざという時に慌てないためにも、男女共同参画週間を機会にして、男性の方も普段から家事について慣れ親しみ、緊急時に頼ることができる協力者を家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。



平成26年度  
**男女共同参画週間**  
6/23<sup>o</sup> - 29<sup>o</sup>

男女共同参画推進本部 | 岐阜県女性企業家研究会 | 岐阜県立大学コンソーシアム

# 「ベビーシッター割引券」利用案内

本学職員が在宅保育サービス（または自宅と保育所間の送迎サービス）を利用する際に、料金の一部を助成します。

## 利用対象者

本学に在職する職員・契約職員・社会保険加入のパート職員

※ 配偶者の就労・病気入院等により、サービスを利用しなければ、就労することが困難な状況にある場合（勤務時間帯における利用のみを対象）

## 対象となる子の年齢

- ・0歳から小学校3年生までの乳幼児及び児童
- ・健全育成上の世話を必要とする小学校6年生までの児童

## 使用条件

- ・就労のための家庭内における保育（家庭以外は、利用不可）
- ・家庭と保育所等との間の送迎

## 割引額等

- ・1日当たり1,700円（使用は1日に1枚（回）、1回につき1,700円以上のベビーシッター派遣料金が対象）
- ・ベビーシッター利用時に、利用料金から1,700円を差し引いた金額を、ベビーシッターの派遣業者に支払う。



## <割引券の申込手続き>

（財）こども未来財団に登録しているベビーシッター事業者へ、サービス利用の申込み

職員育成課男女共同参画係へベビーシッター割引券申込書を提出

職員育成課男女共同参画係からベビーシッター割引券を受領

在宅保育サービス利用時に割引券をベビーシッターに提出

この制度は、「一般財団法人こども未来財団」と割引券取扱契約を締結している事業者が対象です。利用可能な事業者については、同財団HPをご覧ください。

<http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/babysitter/26bs002toriatsukai.html>

詳しくは、男女共同参画推進室HPをご覧ください。

## 保育園たより

4月28日 ホスピタルパークへ春の遠足に出かけました♪

この車に乗って出発だー！！



仲良く手をつなごっ♪



はい、集合！！



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL： <http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel：058-293-3378 Fax：058-293-3396 E-mail： [sankaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp)

\*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。

